

## 第 37 回 高知女子大学看護学会の報告

平成 23 年 7 月 9 日、第 37 回高知女子大学看護学会が開催されました。今回のメインテーマは「未来の看護を創る人材を育てる教育」と題し、学会員と一般参加者あわせて 102 名の参加がありました。

### 講演会

講演会では、お二人の先生にご講演いただきました。まず、高知県立大学副学長の野嶋佐由美先生から「Profession、Specialist を育成する看護学教育」というテーマで、学士課程においてコアとなる看護実践能力を基盤とする教育について、また看護実践能力は生涯をかけて発展させていくことや、基礎教育でその基盤を形成することの重要性についてご講演いただきました。次に高知県立大学教授の藤田佐和先生から「多様化する社会のニーズに応える専門職の育成」というテーマで、高度実践看護師の教育の現状と課題や、看護専門職の教育の現状と課題についてご講演いただきました。参加者からは「看護基礎教育の方向性を考える上で、とても参考になる講演だった」、「実践の重視や、ケアとキュアの統合など、社会の要請にこたえる高度実践看護師のあり方を明確にさせていただいた」という声もきかれ、これからの看護教育を考える上で大変貴重な機会となりました。



### ワークショップ

午後からは教育に関するテーマを 7 つあげ、「知識と実践をつなぐ教育：臨床における学びと育ちの支援へ」、「気づきから倫理的思考へつなぐ教育：事例を用いたふり返りをとおして」、

#### ワークショップテーマ

- I 「知識と実践をつなぐ教育：臨床における学びと育ちの支援へ」
- II 「基礎から応用へつなぐ教育：実践力を育てる教育の工夫」
- III 「気づきから倫理的思考へつなぐ教育：事例を用いたふり返りをとおして」
- IV 「看護職としての発達過程を支援する教育：専門看護師への道」
- V 「保健師としての発達過程を支援する教育」
- VI 「養護教諭としての発達過程を支援する教育」
- VII 「大学教育をふり返る：私たちが 4 年間で獲得したものを確かめよう！」

「看護職としての発達過程を支援する教育：専門看護師への道」などのワークショップが開催されました。各ワークショップでは、話題提供者からのテーマに関するプレゼンテーションが行われ、参加者同士の意見交換や討議が活発に行われました。「実践に役立つ内容がたくさんあり、勉強になった。またこのような機会があれば参加したい」、「関心のあるテーマについて、情報交換ができ、たくさんの学びが得られた」という感想もありました。

最後に開催された総会にも学会員の皆様に多数ご参加いただき、高知女子大学看護学会への関心と期待の高さが感じられました。